

(ニュースリリース)

2009年6月9日

## デュポンのバイオベース素材が 東京ヤクルトスワローズの2009年公式ユニフォームに採用 基本は機能性への高い評価

デュポン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：天羽稔）は、デュポンのバイオベースポリマー、デュポン™ソロナ®ポリマーから作られた繊維が、2009年の東京ヤクルトスワローズの公式戦主催ユニフォームに採用されたことを発表しました。

デュポンは、ライセンス契約に基づき、東レ株式会社（以下東レ）にソロナ®ポリマーを供給しています。東レは、ソロナ®ポリマーを使ってPTT繊維を生産し、他素材と組み合わせて織編物に加工したテキスタイル「フィッティ」を日本国内で展開しています。そしてゼット株式会社（以下ゼット）は、「フィッティ」を使って野球ユニフォームを製造・販売します。

今回は、ゼットが、東京ヤクルトスワローズとの間でホームゲーム用ユニフォーム関連のオフィシャルサプライヤー契約を結ぶことで、このユニフォームが正式採用となりました。



ゼット ヤクルトスワローズユニフォーム（上下）（写真提供：ゼット）

今回の採用の決め手は、選手の動きやすさに欠かせないストレッチ性です。ストレッチ性は、ソロナ®ポリマーから作られた繊維の大きな特長であり、「バイオベース」というだけでなく素材の持つ機能そのものが高く評価を得た実例の一つです。

デュポンのソロナ®ポリマーは、デュポンのバイオ技術を用いた1、3プロパンジオールとテレフタル酸の共重合で作られるポリトリメチレンテレフタレート（PTT）樹脂で、繊維にした場合、ストレッチ性、防汚性、耐塩素性や風合いの良さ、高い染色性といった特長があります。

デュポンは、科学的な発見や発明を基盤に製品やサービスを提供する企業です。創立は1802年、本社は米国デラウェア州ウィルミントンに置かれています。世界70ヶ国余りに拠点があり、農業・

食品関連、建築・建設、通信、輸送の分野で、革新的な製品やサービスをお届けしています。世界中の人々の生活をより安全で豊かにするために、科学の力を生かした持続可能なソリューションを創出しています。

注) デュポン™ ソロナ®ポリマーは、米国デュポン社の登録商標です。

注) 「フィッティ」は、東レ株式会社の登録商標です。

以 上